

かしこい住まいの塗料選び

PAINSELECT™

ペインセレクト

住宅の塗り替えで後悔しないために。

ずっと安心、快適ライフ。



そもそも塗り替えの目的は？

周りを見てみると住宅の塗り替えをしっかりとる家と全くしない家が…本当に住宅の塗り替えって必要なの？



住宅は築年数が経つと外観の美しさは色褪せてきます。

住宅の塗り替えで外観をキレイに保つことは勿論大切なのですが、本当に大切なことはもっと他にあるのです。雨や雪や風などの自然環境要因から住宅を守っている外壁や屋根は少しずつ劣化し放っておくと塗装だけでは済まず**大規模な修繕工事も必要**になってしまいます。外観の美しさ以上に大切なこと、それは塗装することで劣化を防ぎ雨などの侵入を防ぎ**住宅を守り長持ちさせること**なのです。そうです、塗り替えは住宅を「保護」することが最大の目的なのです。

塗り替えの一番重要な役割は
保護なのです。

このような原因が建物を傷めます。



雨



雪



風



排気ガス



紫外線

雨や雪や風で住宅に水分が侵入すると内側から腐食します。

排気ガスは外壁を汚し雨と混ざると落ちにくい汚れの原因に。

紫外線は住宅にとって最大の敵で塗膜劣化の原因です。

築年数と塗り替えの関係

外 壁



この時期はコスト的に大変オトクです!!

そろそろ傷みが進み塗り替え時期です。

塗り替えの他に補修の附帯工事が必要です。

サイディングボードの
クリアー塗装はこの時期に!!

一般的に住宅の塗り替えは新築時より**10年前後**が目安です。

屋 根

色褪せ

苔・藻

割れ・ズレ

欠落

うねり

劣化の初期サイン。
雨、風、紫外線などが原因です。

立地条件と水分やほこりなどの影響です。

自然災害を受けて起こる現象で雨漏りが起きる可能性があります。

台風や嵐などの影響で欠落し、雨漏りや躯体劣化が起きます。

かなり深刻な状況で屋根の張替えが必要な状態です。

塗り替えサイン

外壁や屋根の経年劣化をそのまま放っておくと躯体そのものを傷めてしまうおそれがあります。それは、大切な住まいの寿命を縮めてしまうことにもつながりかねません。また、劣化が激しくなってきたからの塗装工事というのは、様々な箇所の補修や補強が必要となるケースが多々見受けられます。附帯工事が増えてしまうと必然的に工事代金が高額になる可能性が高く、そうなる前に“塗装のプロ”による、きめ細やかな診断が大切になります。

このような症状が外壁や屋根に出はじめたら**塗り替えのサイン**です。



■チョーキング

外壁を少し触っただけで白い粉状のものが付くチョーキングが起きています。



■藻の発生

雨水が多く流れる箇所は汚れや藻などが付きやすくなります。



■クラック(ヒビ割れ)

サッシまわりはクラックが入りやすく放散すると広がっていきます。



■コーキングの割れ

大きな亀裂が入っている状態です。防水の役割を果たさず水が浸入します。



■藻やコケ、カビの発生

コロナル屋根に藻やコケ、カビが発生した状態です。



■割れの発生

コロナル屋根は割れやすく少し触っただけで取れてしまう場合があります。



■サビの発生

サビがはっきりと出ています。



■コケの発生

モニエル瓦にコケが生えた状態です。

住宅の塗り替えはわからないことばかり…

こんな不安はありませんか？

- ・塗り替えの適正価格ってどのくらいなの？
- ・どんな人が営業に来るの？ しつこくない？
- ・どんな塗装工事をしてくれるの？
- ・工事期間ってどのくらいかかるの？
- ・どんな塗料があるの？
- ・塗装後の保証はどうなっているの？



実は住宅の塗り替えは
意外にトラブルが多いんです。

理由

- ・手抜き工事をされても分かりづらい。
- ・一般の方は塗料や工法について学んでいない。
- ・塗り替えの相場が分からない。
- ・塗装工事には定価が存在しない。



独立行政法人国民生活センターに寄せられた住宅の塗り替えのトラブルや被害件数は年々増加傾向にあります。何故かといいますと、まず第一に一般の方には工事の中身まではよく分かりませんので手抜き工事をされても気づきません。また、塗装や工法に関して知識がないのは当然のことで、相場観も持ち合わせているほうが少ないでしょう。塗装工事に定価というものが存在していないのもトラブルの原因になっています。

トラブルの事例

塗り替え工事のトラブルの事例です。
このようなトラブルが発生しないように
手抜き工事についても知っておくことが大切です。



手抜き工事によるトラブル 事例01



ガムテープによる塗膜の検査。
ガムテープを屋根に貼り、しっ
かりと密着させます。



その後一気に剥がします。ガ
ムテープに密着した塗膜がす
べて剥がれてしまいました。



正常な塗膜は
剥がれません!!

手抜き工事によるトラブル 事例02



5年前に外壁と屋根を塗装し
ました。



2階の屋根です。



お客様から見えない
箇所を塗装しない
業者もいます!!

手抜き工事によるトラブル 事例03



以前の塗り替えて、塗膜が膨
れた状態になっています。



適切な下地処理を
しない業者に依頼
してしまったためです!!

トラブルに巻き込まれないようにするには塗装工事の
知識がある信頼できる業者選びが大切です。



塗料選び5つのポイント



後悔しない失敗しない**塗料**選びのポイント

1

塗り替えサイクルとコストを考えて選ぶ

塗料の性能によって塗り替えのサイクルが違いますので長い目で考えて選びましょう。

2

耐候性を考えて選ぶ

塗料の耐候性を実験する超促進耐候性試験結果を参考に選びましょう。

塗料選びは慎重に！

5

塗料のもつ機能を考えて選ぶ

遮熱効果・断熱効果、低汚染タイプなどさまざまな機能を持つ塗料があります。

4

外壁・屋根の基材を考えて選ぶ

外壁・屋根の基材を理解して最適な塗料を選びましょう。

3

仕上がりイメージを考えて選ぶ

艶次第でイメージも変わるので見本などを参考に慎重に選びましょう。

塗料にはさまざまな種類があります。

塗料にはさまざまな種類があり、超耐候性の無機塗料、遮熱効果がある遮熱塗料、断熱効果がある断熱塗料、サイディングの意匠性を残すクリアー塗料、価格が安い塗料など。塗料の機能を知ることが、お住まいに合った塗料を選ぶことが出来る近道なのです。

業者選び5つのポイント



後悔しない失敗しない業者選びのポイント



担当者にしておくべき質問事項

信頼出来る担当者は質問に親身になって答えてくれます。
最低限以下の質問はしておきましょう。

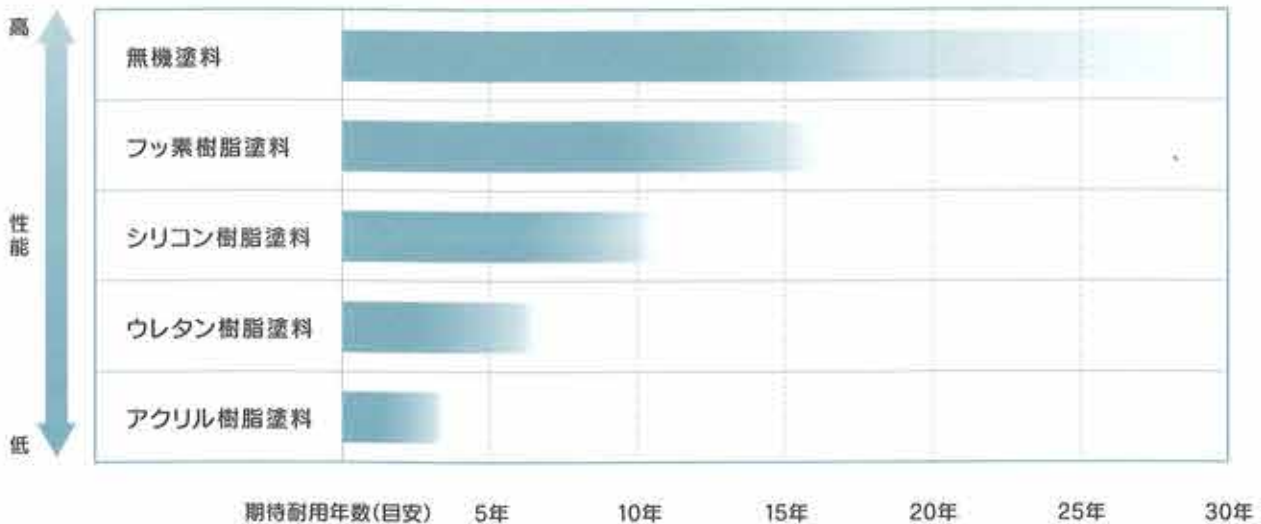
- ・どんな会社なのか？
- ・実際に施工する職人はどのような人なのか？
- ・塗料の耐候性など性能はどうか？
- ・どんな方法で塗装を行うのか？
- ・保証はあるのか？
- ・施工の実績数は？

塗料の性能とタイプ

選ぶ塗料により、**耐候年数**が
変わってきます。
塗料のタイプもいろいろあります。



■ 塗料の種類と耐候性



■ 塗料の耐候性は、タイプによっても異なります。

塗料には「溶剤」と「水性」があります。さらにその中にも缶を開けてそのまま塗装できる「1液タイプ」と、主剤と硬化剤を混ぜ合わせる「2液タイプ」があります。耐候性は溶剤2液がもっとも高くなります。

水性1液 < 溶剤1液 < 水性2液 < 溶剤2液

扱いやすい

性能が良い

塗料のタイプは大きく分けて5種類

アクリル樹脂塗料

期待耐用年数:約3年

【長所】

種類も多く比較的安価な塗料です。他の塗料に比べ汚れやすく期待耐用年数は劣りますが短期間で別の色に塗り替える場合などに適しています。

【短所】

期待耐用年数内での防水性はありますが外壁を保護する塗料としてはあまりお勧めできません。

ウレタン樹脂塗料

期待耐用年数:約7年

【長所】

柔らかい性質で使いやすい塗料ですが、耐候性と性能はシリコン樹脂塗料より劣ります。細部の塗装などには適しています。

【短所】

長期的な外観維持には不向きでこまめな手入れが必要です。

シリコン樹脂塗料

期待耐用年数:約10年

【長所】

価格と性能のバランスが良く住宅の塗り替えで現在もっとも多く使用されている塗料です。安価な塗料に比べて耐候性にも優れておりカラーバリエーションも豊富です。

【短所】

長期的な外観維持には定期的なメンテナンスが必要です。

フッ素樹脂塗料

期待耐用年数:約15年

【長所】

フッ素樹脂の化学的安定性により塗膜の耐候性が非常に長いのが特徴です。塗膜表面を親水性にすることで雨水などによる汚れを防止し、外観の美しさを保つことも特徴です。

【短所】

価格が割高で塗膜も硬いものが多くヒビ割れしやすいので注意が必要です。

無機塗料

期待耐用年数:約15年以上

【長所】

フッ素樹脂塗料の耐候性をも上回る無機塗料はガラスのような無機成分から出来ていて、メーカーやグレードにより期待耐用年数は様々です。一度塗り替えたら長期にわたり塗り替えが不要で20年や30年という超耐候性を有する塗料もあります。

【短所】

価格が割高で塗膜も硬く超耐候性を有しますがヒビ割れしやすい塗料でした。最近では短所克服のためのハイブリッド技術導入で飛躍的に進歩と進化を遂げています。この塗料は施工技術も非常に大切です。

下塗りの大切さ

塗料には様々な役割がありますが
忘れてはいけない一番大切な塗料!!
それは **下塗り材** です。



下塗り材は住宅の塗り替えでは塗装面に一番最初に塗る塗料です。中塗り材と上塗り材の密着性を良くするために塗装面を整えるための塗料で代表的なものにプライマー、シーラー、フィラーなどがあります。

■プライマーとは?

プライマーとは基材の吸い込みを均一にし塗膜の付着性をよくする役割りを果たすものです。金属部分の塗装の場合ではサビ止め材を使用します。

■シーラーとは?

シーラーとは基材に浸透して上塗り材と塗装面の密着性を高める役割りをします。剥離などのリスクを減らし塗膜性能を十分に発揮させるために使われる塗料です。

■フィラーとは?

フィラーとは外壁材にヘアクラック(細かいヒビ割れ)がある場合や下地に凸凹や段差のある場合に平滑にならすために使われる「下地調整材」のようなものです。下地の劣化が激しい場合はシーラーを吸い込ませてからフィラーを塗る場合もあります。



近年では難密着性の外壁もあり業者が誤った診断をするとトラブルを招いてしまいます。そのために正しい診断ができる“目”を持つ業者選びが大切です。

正しい下塗りをしなければ
上塗り材の**性能**は発揮されません!!

塗装工事の流れ

全体の流れ

足場組

足場を組むことにより職人の安全を保ち塗装技術を余す事なく発揮します。

高圧洗浄

屋根や外壁に付いた汚れや藻、コケ、チョーキングなどを洗い流します。

養生

塗装しない部分を特殊なビニールで保護し汚れないようにします。

下地調整

古い塗膜やサビを取り除き、ヒビ割れや緩みなどの補修をします。

屋根塗装

屋根は紫外線を多く受け劣化しやすいので下塗り後しっかり塗装します。

外壁塗装

基材に合わせた塗料で下塗り後、丁寧にしっかり仕上げます。

軒天・破風板・雨樋塗装

屋根から雨水がたつわりやすい箇所なのでしっかり塗装します。

各所仕上

細かい部分も各所丁寧に仕上げていきます。

立会検査

作業終了後はお客様に立ち会っていただき塗装結果を確認していただきます。

足場解体

足場解体後は綺麗に掃除します。

屋根塗装工事の流れ



外壁塗装工事の流れ



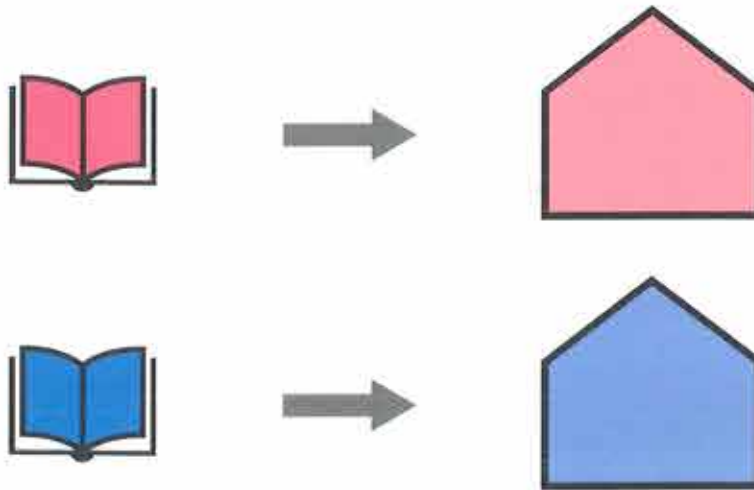
※写真提供：岩田塗装店

※工事の流れの順番は天候などにより前後する場合がございます。

外壁の色選びのポイント

同じ色でも面積の大小で色の見え方が違ってきます。
これを「面積効果」といいます。

- 小さな面積では暗く見える。(明度と彩度が低く感じる)
- 大きな面積では明るく見える。(明度と彩度が高く感じる)



住宅の塗り替えの場合、色見本帳を見たときよりも実際の外壁に塗装された仕上がりの色の方が明るく感じる傾向があります。



ポイント

色見本帳から選ぶときは望んでいる色よりも少し濃い目の色を選ぶと実際の仕上りの色がイメージに近くなります。

色の組み合わせ

塗り替えの場合は、工事をして色が変わらない部分があります。

(アルミサッシ・アルミ雨戸・雨戸レール・アルミ面格子・手すり・屋根(瓦の場合)・玄関ドア・玄関まわりのタイルなど)

色選びの際には、この変わらない部分とのバランスを良く考えることが大切です。

例えば下図のようにブロンズ系の色は彩度が高い色とはあまり相性がよくありません。

例1 ブロンズとグレー系



例2 ブロンズとブルー系



例3 ブロンズとベージュ系



例3の組み合わせが一番バランスが良いと思いませんか？

お客様に安心して住宅の塗り替えを
していただくために。

塗料の性能を発揮するためには、
その性能を熟知し高度な技術を持った施工店があればこそ。
私たちはパートナーショップ制度を取り入れ
信頼のおける施工店と共にお客様へ安心をお届けします。

塗 × 技
PAINT SKILL

最高の塗料と
最高の技術で仕上げます。

PREMIUM LINE プレミアムラインのご紹介

PREMIUM LINE



「塗るタイル」ともいわれる
期待耐用年数約30年を誇る新世代無機塗料
「タテイルシリーズ」

 **Tateil**
タテイルシリーズ

溶剤2液タイプ

超耐候性／高硬度(5H)／フレキシブル性／超低汚染性／難燃性／防藻・防カビ性

PREMIUM LINE



この性能は水性塗料最高峰
期待耐用年数25年をも上回るハイスペック水性無機塗料
「タテイルアクアシリーズ」

 **Tateil aqua**
タテイルアクアシリーズ

水性2液タイプ

超耐候性／2液水性タイプ／高硬度(4H)／フレキシブル性／超低汚染性／難燃性

PREMIUM LINE



「無機」と「4フッ化フッ素樹脂」のハイブリッド技術が
次世代無機塗料へと進化を遂げる
「グランデシリーズ」

 **GRANDE**
グランデシリーズ

溶剤2液タイプ

超耐候性／超低汚染性／防藻・防カビ性／フレキシブル性／高塗着性

プレミアムラインは地域で限られた
施工店のみが取り扱える製品です。

「タテイルシリーズ」

期待耐用年数約30年を誇る新世代無機塗料

「タテイルシリーズ」



- ・タテイル
- ・タテイルサンクール(屋根外壁用遮熱塗料)
- ・タテイル美館(クリヤー塗料)

「タテイルアクアシリーズ」

超耐候性と環境性を併せ持つハイスpekク水性無機塗料

「タテイルアクアシリーズ」



- ・タテイルアクア(水性塗料)
- ・タテイル美館アクア(水性クリヤー塗料)

「グランデシリーズ」

無機と4フツ化フツ素樹脂のハイブリッド次世代無機塗料

「グランデシリーズ」



- ・グランデ
- ・グランデチタンクール(屋根専用遮熱塗料)
- ・グランデクリヤー(クリヤー塗料)

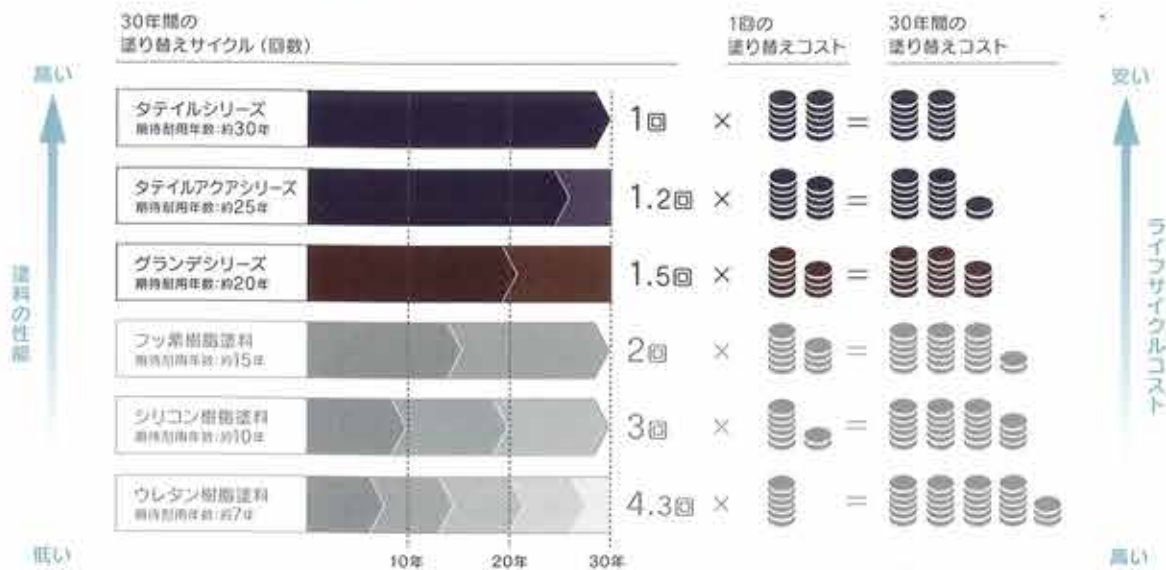
ライフサイクルコスト

住宅の塗り替えに使用する塗料は種類によって**期待耐用年数**が異なります。
約7年程度と短いものから**約30年**までと様々です。例えば約7年の塗料を使用した場合は30年間で見ると4.3回塗り替えが必要になりますが、約30年の塗料を使用した場合は1回で済みます。塗り替えの回数が減るということはコストカットにつながり、逆に塗り替え回数が増えると足場代や人件費などの**お客様の資産にならない費用**が塗り替えの度にかかってしまいます。住宅の塗り替え費用を考える際は1回当たりの費用だけでなく、その後のメンテナンス費用を含め住宅の一生を考えたライフサイクルコスト(生涯費用)を考えたほうが**長い目で見ればお得**になります。

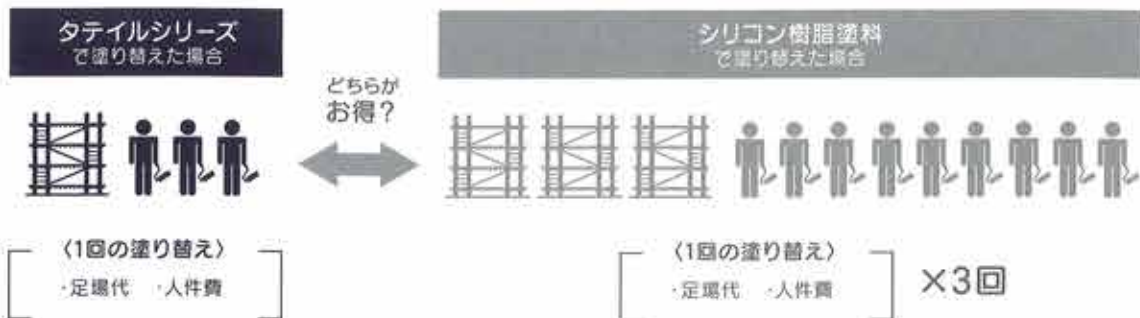


■ライフサイクルコストの比較

30年間の塗料別でみる**塗り替えサイクル(回数)**と**コスト**



30年間の塗り替えでかかる**お客様の資産にならない費用**



特徴のある下塗り材や省エネ塗料



シリコン浸透シーラーEX

2液弱溶剤形シリコンエポキシ浸透シーラー

あらゆる基材と旧塗膜へ抜群の密着性に造膜効果をプラスしたオールラウンドシーラーです。今まで難密着性といわれていた全ての下地に対応します。



コットンファイラー

水性1液形特殊軽量弾性断熱ファイラー

ミクロな中空ビーズが熱伝導を下げることで断熱効果も期待出来る今までにない超軽量ファイラーです。



ダブルプライマー

2液弱溶剤形中塗り兼用カラープライマー

下塗りと中塗りをひとつにした着色可能な高機能プライマーです。高性能トップコートを優れたコストパフォーマンスで塗布することが可能になります。



セラベース

水性1液形水性無機塗料用中塗りコート

水性無機塗料の性能を最大限引き出す着色可能な中塗りコートです。高性能トップコートを優れたコストパフォーマンスで塗布することができ、水性ですので屋内外での作業も安心して環境にもやさしい塗料です。



宇宙での耐熱技術を応用した断熱・遮熱塗料シャダンネオを屋根や外壁に塗布することで冷暖房効率がアップ。節電へ繋がり理想的な省エネ促進を実現します。

下塗り材によつて特徴は様々ですのでよく考えて選ぶことが大切です。また、節電へ繋がる塗料などもありますので業者に相談してみましょう。



パートナーショップ × プレマテックス



“パートナーショップ”は塗料メーカーである
プレマテックスの認定を受けた施工店です。



パートナーショップは
当社無機塗料シリーズ製品の性能を熟知しています。



パートナーショップは当社製品の所要量を守り
高度な技術で責任施工いたします。



パートナーショップと当社は
お客様へ安心をお届け出来る協力体制をとっています。

プレマテックスが認定した
パートナーショップだからこそ
安心と信頼の施工をお約束します。

高性能無機塗料シリーズの性能を発揮させるためにパートナーショップはプレマテックス製品の性能を熟知し塗装技術の向上に努めています。当社の製品力と保証を軸に高度な技術で丁寧な施工いたします。



施工技術の共有と提供

定期ミーティングでは塗料の製品性能や施工技術に関する情報の共有をしています。パートナーショップと当社がそれぞれの視点で意見交換し、さまざまな問題を解決しながら高度な施工技術をお客様へお届けいたします。



信頼の塗装技術とサービスを提供します。

パートナーショップは、接客マナー・塗装技術・近隣の方々への配慮・アフターフォローなどのクオリティを高めながら信頼の技術でお応えいたします。



営業活動における接客マナー

お客様の屋根や外壁の状態を正確に診断し、適切な塗料の提案と塗料の性能説明が行える営業活動と丁寧な接客マナーを心がけています。



無機塗料シリーズの品質

プレマテックス製品の性能を引き出す塗装技術を学び、現地調査をはじめ塗料仕様書を守り施工管理なども怠りません。



近隣の方々への配慮

施工の際は近隣の方々へのご挨拶や現場周辺での対応をしっかりとし、お客様や近隣の方々へご迷惑をかけないようにします。



施工完了後の対応

施工完了後も確認作業を怠らず地域に密着した迅速で的確なアフターフォロー体制に努めます。

製品保証は塗料業界最長クラスです。

確かな製品力と信頼の技術だからこそ発行できる製品保証書です。



プレマテックスのパートナーショップの証はこの技術研修修了証です。

高い施工技術と知識で大切なお客様の住宅を守り続けます。





Repaint & Refresh
YONEMITSU PAINT
米満塗装



米満塗装は「焼津塗装組合」に加入しています。



The future of a paint

PREMATEX

プレマテックス株式会社

〒140-0014

東京都品川区大井4-4-2 オフィスビル大井MAX-1 9F
TEL.03-5728-9221 FAX.03-5728-9223

<http://www.prematex.co.jp>

取扱店